

貸借対照表
(2024年12月31日現在)

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流 動 資 産	4,495	流 動 負 債	761
現金及び預金	1,793	買掛金	200
売掛金	426	未払金	130
未収還付消費税等	37	未払費用	12
製成品	136	未払法人税等	3
原材料	281	賞与引当金	52
仕掛品	497	その他	361
貯蔵品	347		
売却予定の投資不動産	562		
前渡金	359		
前払費用	50		
その他	0		
固 定 資 産	3,940	固 定 負 債	109
有形固定資産	3,123	退職給付引当金	109
建物	1,023		
構築物	68		
機械装置	613	負 債 合 計	870
車両運搬具	2	(純資産の部)	
工具器具備品	21	株 主 資 本	7,564
土地	943	資本金	18
建設仮勘定	450	資本剰余金	1,123
無形固定資産	3	資本準備金	1,123
ソフトウェア	2	利益剰余金	6,423
その他	1	利益準備金	5
投資その他の資産	812	その他利益剰余金	6,418
投資不動産	390	固定資産圧縮積立金	196
長期前払費用	0	別途積立金	742
繰延税金資産	420	繰越利益剰余金	5,480
その他	1		
		純 資 産 合 計	7,564
資 産 合 計	8,435	負 債 及 び 純 資 産 合 計	8,435

当期の純利益

90

個別注記表

【重要な会計方針に関する注記】

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

移動平均法による原価法（収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）

2. 固定資産の減価償却方法

有形固定資産：定額法

無形固定資産：定額法

3. 引当金の計上基準

賞与引当金：従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当事業年度負担分を計上しております。

退職給付引当金：従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

なお、数理計算上の差異は、従業員の平均残存勤務年数内の一定の年数により費用処理しております。

4. 収益及び費用の計上基準

当社においては各種製品の販売等がありますが、これらは主として顧客への引渡時に当該製品に対する支配が移転し履行義務が充足されると判断していることから、当該時点で収益を認識しております。

なお、取引対価は、履行義務を充足してから主として1年以内に受領しており重要な金融要素は含んでおりません。

【貸借対照表に関する注記】

1. 有形固定資産の減価償却累計額

13,326 百万円

2. 関係会社に対する債権・債務

売掛金 364 百万円

買掛金 145 百万円

【税効果会計に関する注記】

1. 繰延税金資産の主な発生原因は、税務上の繰越欠損金であります。

【関連当事者との取引に関する注記】

親会社及び法人主要株主

(単位：百万円)

種類	会社等の 名称	議決権等の 所有(被所有) 割合	関連当事者との 関係	取引内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	AIO Crystal Corporation (注1)	被所有 99.9	営業取引 役員・従業員の 被派遣	製品の販売 (注2)	2,498	売掛金	364
				原材料の仕 入 (注2)	344	買掛金	145

取引条件及び取引条件の決定方針等

- 注1. AIO Crystal Corporation は台湾の太陽光エネルギー産業/半導体産業メーカーであります。
 注2. 市場価格を勘案し、交渉の上決定しております。

【1株当たり情報に関する注記】

1株当たり純資産額 66 銭
 1株当たり当期純利益 1 銭

【重要な後発事象に関する注記】

該当事項はありません。

【収益認識に関する注記】

顧客との契約から生じる収益を理解するための基礎となる情報は、個別注記表 重要な会計方針に係る事項に関する注記に同一の内容を記載しているため、注記を省略しております。